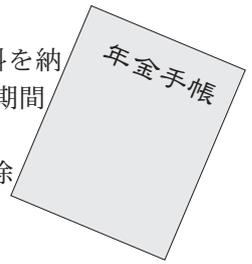


## 将来受け取る年金について

老齢基礎年金は20歳から60歳に達するまでの40年間（480月）、すべての期間、保険料を納付した人に778,500円（平成25年度10月分からの年額）が支給されます。保険料納付済期間が40年（480月）に不足する場合は、不足する期間に応じて減額されます。

また、老齢基礎年金を受給するためには、保険料を納付した期間や保険料の納付を免除された期間などが、原則25年（300月）あることが必要です。



★老齢基礎年金の年金額の計算は次のようになっています。

（第1号及び第3号期間のみの場合。第2号期間のある方は、別途上乘せの年金があります）  
平成24年度年金額で計算した場合です。

$$778,500円 \times \frac{\left( \begin{array}{c} \text{保険料} \\ \text{納付済} \\ \text{月数} \end{array} \right) + \left( \begin{array}{c} \text{保険料} \\ \text{全額免} \\ \text{除月数} \\ \times 1/2 \end{array} \right) + \left( \begin{array}{c} \text{保険料} \\ \text{3/4免} \\ \text{除月数} \\ \times 1/2 \end{array} \right) + \left( \begin{array}{c} \text{保険料} \\ \text{1/2免} \\ \text{除月数} \\ \times 3/4 \end{array} \right) + \left( \begin{array}{c} \text{保険料} \\ \text{1/4免} \\ \text{除月数} \\ \times 7/8 \end{array} \right)}{480月（40年）}$$



※上記の計算式は国庫負担割合が1/2に引き上げられた（平成21年4月）後の計算式です。国庫負担割合が1/2に引き上げられる前（平成21年3月）に保険料免除された期間については、「全額免除が1/3」、「3/4免除が1/2」、「半額免除が2/3」、「1/4免除が5/6」で、それぞれ計算されます。

※この計算式の保険料免除期間には、学生の保険料納付特例期間の月数および若年者を対象にした保険料の納付猶予期間の月数は含まれません。

このような計算式となっていますので、例えば、年金受給に必要な期間の300月を納付した場合の計算式は、

$$778,500円 \times \frac{300月}{480月} = 486,562円（月額40,546円）$$

となり、受給額は、全期間納付した場合の年金額の約6割になります。

国民年金保険料の納付期限は2年間です。納付が困難な場合には免除制度を利用し、あとから保険料を納めること（追納）ができます（免除には承認が必要です）。

定期的な納付と納付が困難な場合には、未納とせず免除申請を行きましょう。

保健福祉課戸籍担当  
電話 56 - 2123

戦後海外から引き揚げて来られた方々へ

税関では戦後、海外から引き揚げて来られた方々からお預かりいたしました約87万件の未返還の保管証券類をお返ししております。

●終戦後、海外から引き揚げて来られた方々が上陸地の税関・運輸局に預けられた通貨・証券

●帰国前に樺太（真岡、大泊、豊采、留多加など）、満州（瀋陽、吉林、撫順、鞍山など）にあつた在外公館、日本人自治会に預けられた通貨・証券のうち日本に返還されたもの

返還のご請求はご家族の方々でも構いません。お気軽に最寄りの税関までお問い合わせください。

■お問い合わせ

函館税関監視部統括監視官部門

電話 0138・40・4244

苫小牧市税関支署統括監視官

電話 0144・34・1953



### 平成25年度消防団員現地教育訓練 【災害図上訓練『DIG』実施】

平成25年9月29日（日）、上富良野町において北海道消防協会上川地方支部富良野地区分会の主催による消防団員現地教育訓練が開催されました。

この訓練には富良野沿線5消防団から63名が参加、占冠消防団からも5名参加し、自然災害が発生した場合を想定した災害図上訓練が行われました。

「防災意識を掘り起こす」「地域を探求する」「災害を理解する」を目的に、地域防災の要となる消防団員が、地域性等を考慮しながら災害発生時の活動について、机上で検討、修正を加え訓練を進めていました。

近年、全国で頻発する自然災害に対して、「自分の住んでいる地域は大丈夫」という考えではなく、「災害は必ずやって来る」という意識のもと、地域防災の中核となる消防団が、日頃から防災意識の高揚を図る上で重要になる訓練でした。

#### 【参加消防団員】

水上副分団長、小澤部長、江頭部長、柿原班長、本田団員

#### 救急出場状況（9月分）

急病	6件	(4人)
一般負傷	1件	(1人)
9月計	7件	(5人)
累計	114件	(106人)
※（ ）内は搬送人員		

※Disaster (災害)、Imagination (想像力)、Game (ゲーム) を略してDIG  
今日では、災害想像ゲームとして地域住民の災害図上訓練にも用いられている。

自分の地域は自分で守る！  
詳細は庶務係まで  
電話56・2119  
消防団員募集!!

富良野広域連合 富良野消防署占冠支署 ☎56-2119

ドライバーは早めの点灯をお願いします！

夕暮れ時間帯の国道で、自転車とトレーラーが衝突し、自転車の男性が死亡する交通事故が発生しました。

日没が早まり5時過ぎには、歩行者・自転車が発見しづらくなります。ドライバーの皆さんは、早めの点灯で、接近を知らせましょう。

冬道の走行に注意しましょう

●交差点は車から発生する熱で路面の雪氷が解けて、表面に水が浮き非常に滑りやすい状態になります。交差点とその周辺に注意してください。

●小さい凸凹でも、車輪に様々な方向から力が加わり、急に横滑りやスピンの見舞われることがあります。

●橋やトンネルの出入り口付近はブラックアイスバーンになっていることが多くあります。安全なスピードで走行しましょう。

●吹雪で視界が悪いときは、相手に自分の存在を知らせることが大切です。ライトの点灯、スピードダウン、車間距離を十分取りましょう。

## 交通安全

SAFTY DRIVE

村民の願いです  
続けよう交通事故死 0 の日  
平成19年2月21日から

2434日

SS 平成25年10月20日現在

#### 上川管内交通事故発生状況 (平成25年10月17日現在)

発生数		前年対比
人身事故	405件	-41件
死者	3人	-2人
傷者	479人	-79件

※交通事故は、決して他人事ではありません。

●トラックなどの大型車が巻き上げる雪煙で視界が悪くなります。すれ違う時や追い越される時は、ワイパーを早めに作動し、減速しましょう。

●冬道は路面状況が刻々と変化します。状況を認識し、安全運転に努めましょう。

#### 冬の交通安全運動が実施されます

11月14日から10日間冬の交通安全運動が実施されます。冬道では、車は自分の思い通りには動きません。車間距離やブレーキをかけるタイミング、ブラックアイスバーンでの走行など冬道の危険性をしっかり認識し、これからくる占冠村の長い冬に備え、意識を強めましょう。